

宮城野高校生が参加した「探究道場サミット」が紹介されました



中学生に「探究」伝授

京都で9高校の生徒が企画

中学生を対象に、高
校生が「探究」を教え
る講習会が全国に広が
りつつあり、その中心
となっている京都市立
堀川高校で2日から2
日間、「探究道場サミ
ット」が開かれた。国
によるスーパーサイエ
ンスハイスクール(S
SH)事業の一環。集
まった9校の生徒は5
コースに分かれ、博物
館、企業、醸造所、史
跡などを巡って探究の
題材を探し、中学生向
く

の講習会の企画を練
った。
堀川高校は平成23年
から、中学生向けの探
究的なワークショップ
として「探究道場」を
実施してきた。昨年度
は3回にわたり、「壊
れないつり橋」などの
主題をそれぞれ設定し
て開いた。
1、2年生から募っ
た担当生徒が準備を重
ね、当日の講義や実験
指導に臨む。SSH事
業として全国への普及
を目指している。

西本願寺の廊下をよく見ると動物などをかた
どった「埋木」があることを教わり、それを
観察する高校生22日、京都市で

を
サミットでは、堀川
高校出身で同志社大学
生命医科学部学部長の
野口範子さんが研究の
経験や探究のコツを披
露。「楽しむ」「疑っ
てみる」「誰に伝える
か考える」の3点を重
要事項として示した。
堀川高校の生徒も助
言し、「(コツは)全
てのことに目を向けよ
うということ。探究の
対象は訪問先のことだ
けではない。道中のパ
スの中にあるかもしれ
ない」といった発言が
あった。

訪問先の一つ西本願
寺では、担当者の説明
を受けながら、普段は
非公開となっている書
院を含めて建築の工夫

などについて理解を深
めた。
書院と向かい合う能
舞台には、近くからは
見えないが、距離を置
いて屋根の下に入ると
見える絵があることな
どを学んだ。
今回の探究道場サミ
ットには、堀川高校の
他、宮城県宮城野高校、
東京学芸大学附属国際
中等教育学校、東京都
立川高校、三重県立

津高校、京都府立亀岡
高校、西宮市立西宮東
高校(兵庫)、広島市
立舟入高校、長崎県立
諫早高校の生徒が参加
した。
堀川高校では、「探
究五箇条」として、心
構えを明文化。知らな
いということを知れ
常識を学べ、常識を疑
え、手と頭を動かせ、
朋と愉しめ、を掲げて
いる。

立川高校、三重県立